



美しい風景と煌びやかな文化。  
「土佐のまほろば風景街道」です。

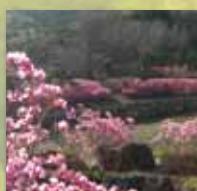


#### ホタルの里 幻想のエリア



- 多くの史跡が残る久礼田を流れる領石川。「螢ヶ丘」からの上流域はホタルが生息します。
- 澄んだ水と豊かな自然、そして夕暮れから無数のホタルが乱舞する光景は幻想的です。

#### 群がる古墳 探索のエリア



- 旧石器時代から縄文・弥生時代にかけての古墳・遺跡が数多く点在しています。
- 高知平野を望む急峻な山々に古代人の生活や、豪族の繁栄を垣間見ることができます。長歓古墳公園では春にツツジや桜が花を咲かせます。

#### 憩いと癒し レジャーのエリア



- 国分川南岸に広がる田園地帯。メロン・イチゴなどの果樹産品を味わう施設や、乗馬、温泉施設があります。
- 昔の遍路道とその道標(みちしるべ)が残り、その付近は「へんろ石」とよばれています。

## 悠久の時の流れ、そしてまほろばの大地

■約1300年前の律令時代、南国市には国府が置かれ、土佐の政治経済の中心地「土佐のまほろば」と呼ばれて栄えました。この「まほろば」という言葉は、万葉集や古事記に出てくる「周囲を山々で囲まれた、実り豊かな土地で美しく住み良いところ」という意味です。

■国分川周辺には岡豊の古墳群、紀貫之邸跡、国史跡の比江廃寺塔跡・土佐国分寺跡、そして平成20年に国史跡の指定を受けた岡豊城跡などがあります。

さらに上流域には、坂本龍馬の先塗の地など貴重な文化史跡が点在しており、平成20年11月に国土交通省が提唱する「日本風景街道」から風景街道の認定を受けました。

## 「土佐のまほろば風景街道」の取り組み

■「土佐のまほろば風景街道」は、土佐のまほろば風景街道推進協議会により運営されています。「土佐のまほろば風景街道」では、へんろ道や自然を楽しめるようなウォーキングイベントなど年間を通じたイベントの開催や、国分川周辺を中心とした桜並木等の植栽の取り組みを通じた「道づくり・風景づくり」を行っています。



## 土佐のまほろば風景街道推進協議会

<http://www.tosanomahoroba-fukeikaido.net/>

### 【土佐のまほろば風景街道推進協議会 参加団体(2013.11月現在)】

土佐まほろば地区振興協議会・久礼田史談会・国府史跡保存会・土佐国府ライオンズクラブ・国分川をきれいにする会・国府桜の会・高知県立歴史民俗資料館・国分寺・瓶岩地区地域活性化のための自治活動団体・南国市北部活性化協議会・道の駅南国「風良里」・株式会社 西島園芸団地・さん花園・岡豊苑・ながおか温泉・株式会社 栄光工業・有限会社 大前田商店・高知大学医学部・南国市・南国市商工会・長宗我部元親飛翔之像建立委員会・南国市観光協会

### 【事務局】南国市役所 商工観光課

〒783-8501 高知県南国市大桶甲2301 TEL:088-880-6560 FAX:088-863-1167

土佐のまほろば風景街道推進協議会 制作・2013.11 第二版発行

# 土佐のまほろば 風景街道

国土交通省「日本風景街道」認定

土佐のまほろば、悠久の時の流れにふれる道



津令時代には王朝文化の花が咲き、戦国時代には土佐の中心地でもあつたまほろばの里。悠久の時を今に伝える歴史のまち、南国市に遙か昔の記憶を残す遺跡群、史跡の数々。深い歴史と煌びやかな文化、そして美しい風景と地域や人をつなぐ「みち」それが「土佐のまほろば風景街道」です。



多彩な7つのエリアに拡がる  
それが

#### 長宗我部氏 雄飛のエリア



岡豊城跡(国史跡)のある岡豊山はかつて戦国武将、長宗我部氏が居城をかまえていました。今に残る土塁や石垣、礎石などから中世の先進的城郭構造が見られます。桜の名所で親しまれ、県立歴史民俗資料館が建っています。

#### 紀貫之 雅のエリア



国分川に沿って開けた比江の田園地帯は、奈良・平安のころ土佐の国府(国衙こくが)が置かれ、紀貫之が国司として赴任し国府として栄えました。比江廃寺跡(国史跡)や土佐国分寺跡(国史跡、現在の国分寺)がその栄華を今に伝えます。

#### 坂本龍馬ゆかりのエリア



坂本龍馬先塗の地である才谷には坂本家初代太郎五郎、2代目彦三郎、3代目太郎左衛門の墓所があります。すぐそばには才谷龍馬公園があり、道中は龍馬肖像の看板や石碑が道案内をします。

#### 国分川 水辺のエリア



多くの歴史遺産が点在する文化の地として親しまれる国分川河畔。太平洋へと流れる川のほとりを歩けば、青い空に緑の山々が垣根のように連なるまほろばの大里や岡豊山を眺めることができます。